

2月11日（月）

騾 馬（ラバ）

聖書朗読 I テサロニケ 5:9～11

あなたがたは、悟りのない馬や騾馬のようであってはならない。それらは、くつわや手綱の馬具で押さえなければ、あなたに近づかない。 詩編 32:9

ラバは頑固な動物です。どんなことであっても簡単にいうことを聞かせることが難しい生き物です。言うことを聞きそうなそぶりを見せておいて、次の瞬間に態度をひるがえしてしまいます。賢くありません。あなたが何をさせたいのか、理解する力もあまりないようです。

全くしつけができないというわけではありませんが、左や右、止まれを覚えさせるためには「はみ」と手綱が必要でしょう。

神様は私たちにラバのようになってほしいわけではありません。事実、私たちにラバにはない能力——物事の理由を理解する能力と考えて行動する能力——を神様は与えてくださいました。私たちはどの道に進んだらよいかわかった時に聖書の言葉を参考にすることが出来ます。しかし、神様の言葉に従わないなら、私たちはラバと同等になってしまいます。

神様が示してくださる一つの例または方向とは、ほかの人のことに敏感になることであったり、ほかの人の必要にそって励ましの言葉や行動を差し出したりすることです。ほかの人に配慮することによってバルナバのように前向きな言葉でほかの人の気持ちを明るくすることが出来ます。それが神様に私たちを導いていただく大切な方向です。

励ましは心の酸素です。

—— ジョージ・M・アダムス

讃美歌 第二編 26

祈り 天のお父様。人を励ますチャンスを私たちが見逃さないようにお助けください。毎日、私を引き上げ励ましてくださる素晴らしいお言葉に感謝いたします。

イエス様の名前によって祈ります。アーメン。

W・スコット・ウッドリー
テネシー州 キングストン

今日の力

2013年2月11日～2月17日

翻訳 鵜沢未央
(大みかキリストの教会)

編集 岩田欣三

この冊子の聖句は、新改訳聖書第三版を使用しています。

御茶の水キリストの教会

2月12日(火)

成 長 と 開 花

聖書朗読 I テモテ 4:1〜7

これらのことを兄弟たちに教えるなら、あなたはキリスト・イエスのりっぱな奉仕者になります。信仰のことばと、あなたが従ってきた良い教えのことばとによって養われているからです。

I テモテ 4:6

お隣では元気に咲き誇っているのに、私の庭では病気で枯れてしまったつつじに失望しつつ、私はガーデンセンターの店員さんに泣きつきました。「私は何か変なことをしたんでしょうか?」。店員さんは暫くいなくなってから大きな肥料の袋を持って戻ってきて、「これを与えてください」と言いました。

私も体のために適切な栄養を取ることが重要であると知っています。私たちは、子どもたちにはきちんとご飯を食べることが、強く健康な体作りの基本だ、と教えます。では霊的な栄養を摂ることについては、どのくらいの時間と努力を割いているでしょうか。

パウロは新しい教会に霊的な栄養が大切であることをよく知っていました。I テモテ 4章6節は教会の若いメンバーの霊的健康に責任を負っているリーダーに対して語っています。パウロはまるでガーデンセンターの店員さんのように、教会のリーダーと私たちに「与えてください」と言っているのです。

主イエスの御言葉 いとしたわし

普くひびきて 世のちまたに

なやむ子らを あめにまねく

生命のみことば たえなるかな、

いのちの御言葉 くすしきかな

—— フィリップ・P・ブリス

讃美歌 501

祈 り 情け深い神様。あなたの愛しい言葉で私たちを養ってください。強くたくましい霊性を育てられますように、そしてあなたの園に豪華に栄光の花を咲かせることが出来ますように。

イエス様のお名前によってお祈りします。アーメン。

マデリン・ピーターソン

ネブラスカ州 ヘスティング

2月13日(水)

読 み 尽 く し ま し ょ う ！

聖書朗読 I テモテ 4:11〜16

あなたのみことばは、私の足のともしび、私の道の光です。

詩編 119:105

私の家族は夜のデボーションに「今日の力」を使っていました。ですから、私はデボーションを通して、聖句を読むことは大切で価値あることだと学んで育ちました。家族のほほえましいエピソードの一つ、私の弟がまだ4歳だった時の話をしましょう。ちょうど家の改築中だったので母は私たちを連れて近所のコインランドリーに行き洗濯をしていました。洗濯が仕上がるまで待つ時間が長かったので私たちは皆、時間を有効に使うため何かすることを探さなければなりません。私の弟はそのテーブルの上に置いてあった広告冊子を見つけました。それを手に取るとドアの所に立ち、コインランドリーにやってきて、洗濯が終わって帰るお客さんに配ったのです。彼は喜びに満たされて「これを読んでね。そしてそれから聖書も読んでね!」と声掛けをしたのです。

私の家族の聖書を読む姿勢はそれほど彼に印象を与えていたのです。そしてそれは今も続いています。息子、娘、甥、姪と、どんどん家族が増え、忙しい生活になっても聖書を毎日読む家族の日課を欠かすことはありません。このようにたくさんの方が優先するものを同じくしつつ世代を超えて伝えることが出来るなど、いったい誰が想像することが出来たでしょうか。何が起こっても、聖書を読みましょう！

イエス・キリストは微塵の疑いもなく聖書を信じていました。

そこには理解を超える、複雑なことが書いてあり、私を困惑させることがあっても、盲信ではなく、キリストを尊敬するがゆえに私は聖書を信頼します。

—— H・G・G・ムーレ

讃美歌 188

祈 り 主よ。私たちに尊い御言葉をくださり感謝いたします。御言葉が私たちの日々の生活にとって価値があるものと理解し、きちんと聖書を読む時間を割くことが出来るよう祈ります。

救い主のお名前によってお祈りいたします。アーメン。

グレイ・ウェブスター・ジェイムズ

オクラホマ州 スピロ

2月14日(木)

不誠実な人になってはいけません

聖書朗読 IIテモテ 1:15～18

友はどんな時にも愛するものだ。兄弟は苦しみを分け合うために生まれる。

箴言 17:17

一人の兵隊が戦地の仲間から去ります・・・父が妻と子どもを見捨てて離れます・・・「不誠実な人(deserter)」という言葉から上記のような光景などが想像されます。

今日の箇所では、使徒パウロがアジア地方の人々から見捨てられた時の経験を語ります。彼を驚かせ、失望させた2人の特別な人の名前も挙げられています。彼等がパウロに背を向けてしまった理由はなんだったのでしょうか？パウロが別の親しい友人にあてた手紙の中にそれを示唆するものが書かれています。オネシポロはパウロが投獄されたことを恥とは思っていませんでした。パウロを取り巻く状況が困難で厳しくなった時もオネシポロはパウロをよく訪れていたようです。時には大きな障害があっても、彼はパウロを励まし続けたのです。

あなたの周りで困難な状況に陥っている人は居るでしょうか？つらい離婚を乗り越えているかもしれません。その人が、またはその家族が難しい病気と闘っているかもしれません。もしくは親しい家族を失って悲しんでいるかもしれません。不誠実な人になってはいけません。特別な御言葉の呼びかけや招き、励ましに応答してください。苦しんでいる人のためになんでも努力してみてください。背中を向けて去るか、愛を届けるか、その人が永遠の命を持つかどうかは、あなたの選択にかかっています。

讃美歌 403

祈り お父様。私たちを決して離れず、見捨てないというお約束に感謝いたします。私たちの周りにいる人々にあなたの忠実さをみせる見本となる事が出来るようにどうかお助けください。アーメン。

ジャン・ノックス

テキサス州 グランブリー

2月15日(金)

サヨナラホームラン

聖書朗読 ヘブル 2:1～4

ですから、私たちは聞いたことを、ますますしっかり心に留めて、押し流されないようにしなければなりません。

ヘブル 2:1

私のお気に入りのプロ野球チームが試合に負けかけていました。スタジアムは、負けと判断した観客が去り、空席が出始めていました。私たちのチームは9回裏に3点を追っていました。打席にバッターが入り、一塁に出塁しました。この出塁で塁には走者が2人になりました。そこでエラーがあり、満塁になりました。しかしすでに2アウトでしたので、あまり期待はできませんでした。アウトひとつでゲームセットです。

私たちのキャッチャーが打席に入りました。あまり良いバッターではありません。しかし、このとき彼はレフトの外野に飛びきりの一本を打ち返したのです。3人の走者がベースに戻り、打った本人が塁をゆっくり回りホームベースでハイタッチして勝利となりました。それはサヨナラホームランで、野球の中で最も劇的なプレーです。私はそれまでのその選手の野球人生——何年ものトレーニングを思い描き、それがこの成功をなしえたのだと思いました。

新約聖書の作者はしばしば素晴らしい霊的勝利について記述しました。信仰を保ち、忍耐し、苦しみ、困難の中にあっても信じ続けることです。そこには何年もの間、少しずつかけて育てた信仰と祈りが、成功を収めた野球選手のように、私たちの信仰生活の中の最高のプレーとして生きてくるのです。ほかの人がホームに帰ってこられるように道を開くとき、私たちも最後にはホームに導かれるのです。

讃美歌 488

祈り 主よ。普段の人生で経験することを使って、私たちが人々にとって親切で思いやりのある助け手となる事が出来るようにお助けください。特に私たちが死んだときに、天国にいざなってください。

イエス様のお名前によって祈ります。アーメン。

ジョージ・F. ドーティー

テキサス州 タイラー

2月16日(土)

赦　し　の　福　音

聖書朗読 ヘブル 8:7～13

なぜなら、わたしは彼らの不義にあわれみをかけ、もはや、彼らの罪を思い出さないからです。

ヘブル 8:12

私たちが罪を犯した後、悪魔は私たちの良心を利用して罪悪感と無力感から抜けられないようにします。福音とは私たちが悔い改めることによってどんなにひどい罪を犯してもその罪を神様が許してくださるという知らせです。

ダビデを思い出してください。「神の心に近い人」であっても心に欲望が入り込み、不倫と殺人の罪を犯してしまいました。しかし彼は、赦しをいただいて神様の前にへりくだり、悔い改め、神様との関係を完全に回復したのです(Ⅱサムエル 11章)

詩篇 51 編を読むとき、私たちはダビデに罪を認める姿勢と神様の憐れみを見ることができます。

ダビデは恵み、愛、親切といった言葉を使います。神様のすばらしさ、救いの御手をすぐに差し伸べようとする神であることをはっきりと記しています。

私たちは神様の恵みによって罪から解放され、そしてその恵みは罪からの解放のみならず、究極の救いにまで私たちを導くのです。

洗礼を受けた信仰者たちは、『もし、私たちが自身の罪を言い表すなら、神は真実で正しい方ですから、その罪を赦し、すべての悪から私たちをきよめてくださいます。』（Ⅰヨハネ 1:9）との保証を得ています。

イザヤ書には「あなたの罪を吐き出すときあなたの不正は取り去られる」とあります。赦しの喜びによって罪の意識が取り除かれたなら、あなたも「神様、私はここにおります。遣わしてください!」と言い表すことができます。

聖歌 529

祈り 聖なるお父様。あなたの大きい恵みでもって私たちの賛美と感謝のささげものをお受けください。救いの喜びを私たちの心に満たして、周りの人をキリストに導くことができますようにしてください。

主のお名前によって祈ります。アーメン。

ハロルド・L・シモンズ
テネシー州 ナッシュビル

2月17日 (日)

主の御手はわたしたちの上を覆っています

聖書朗読 ヘブル 13:1～7

そこで、私たちは確信に満ちてこう言います。「主は私の助け手です。私は恐れません。人間が、私に対して何が出来ましょう。」
ヘブル 13:6

メリッサという若い元氣なクリスチャンの女性が長距離レースを走っていました。何の予兆もなく、レースも中盤を過ぎたとき、彼女は倒れ、心臓が止まってしまいました。

すぐ後ろには看護科の教師と学生たちがいました。またそのそばには軍関係者が来ており、その中には医療処方トレーニングを受けた者もありました。

メリッサは周到的な助けを得、救急車が現場に着くまで適切な心配蘇生法を施されました。その後、彼女は問題のあった部分に適切な手術を受け、まったく問題なく回復したのでした。

神様は何か大変なことが起きるとき、すべての状況で私たちのそばにいてくださいます。彼は不誠実なイスラエルの民にさえ、『わたしはエフライムに歩くことを教え、彼らを腕に抱いた。しかし、彼らはわたしがいやしたのを知らなかった。』（ホセア書 11：3）と言いました。また、『とこしえにいます神はあなたのすみかであり、下には永遠の腕がある』（申命記 33：27 口語訳）と慰めます。エズラは長い旅路を振り返って『神様の恵み深い御手は確かに彼の上にあった。』（エズラ 7：9 新改訳第一版）と仰いました。神様は近くにおられます。時がよくても悪くても、神様の御手を求めましょう。

讚美歌 88

祈り 親愛なる主よ。あなたのそばにとどまるとき、私たちがあなたの御臨在をいつも覚えていられますように。

イエスさまのお名前によって祈ります。アーメン。

グローバー・シップ
テキサス州 オースチン